いすみ市防災かわら版

平成26年10月発行(No.21)

平成26年度いすみ市津波避難訓練を開催します! (主催:内閣府・千葉県・いすみ市)

災害が発生したとき、すぐに避難行動をとることは難しいものです。

災害時に適切な行動をとるためには、日頃から繰り返し訓練を行い、いざという時に備え 「**防災行動力**」を養っておくことが大切です。

避難訓練に参加して、「**防災行動力**」を高めましょう!

訓練想定

11月8日(土)9時00分頃、房総半島沖を震源とするM8.2の大きな地震が発生、いすみ市では震度6強を記録し建物の倒壊や道路の破損等、大きな被害が発生した。

この地震により 9 時 03 分に大津波警報が発表(津波到達時間:大原漁港 20 分)され 9 時 20 分頃、沿岸部に 9m 以上の津波が押し寄せ、家屋や車両等が流出するなど甚大な被害が発生した。

大原・岬地域の避難所は津波で浸水し使用できないため、夷隅地域の指定避難所を開設した。

避難訓練開催日

平成 26 年 11 月 8 日 (土)

時間及び内容等

第一部 午前9時から午前10時30分≫

地震発生時の対応として震度6強の強い揺れを想定し、身の安全の確保や避難に関する検証・確認を各ご家庭で行ってください。

津波避難対象地域の方は、津波緊急避難場所への避難を行ってください。

情報伝達・広報、津波監視、観光客の避難、避難行動要支援者(第三保育所)の避難等の訓練を行います。

それ以外の地域の方は、大津波警報解除後に指定した避難所(文化とスポーツの森)へ移動してください。

孤立避難者が発生した事を想定して、自衛隊の大型輸送へリコプターでの救助訓練を行います。(大原中学校~いすみ市文化とスポーツの森・岬運動場~いすみ市文化とスポーツの森)第二部訓練において、ヘリコプターの展示を行います。

≪第二部 午前 11 時から午後 1 時≫

いすみ市文化とスポーツの森

訓練会場では防災資機材等の体験や災害時に活躍する各種車両・入浴設備の展示、災害 医療活動訓練、避難者受入訓練等を行います。

アンケートにご協力いただいた方に、記念品をお配りします。※数量に限りがあります。 炊き出し訓練で調理した「おにぎり、豚汁」を無償提供します。

どなたでもでも自由に見学・体験できますので、ぜひお越しください。

お 願 い

自家用車での会場(文化とスポーツの森)への乗り入れはできませんので、自家用車は駐車場(夷隅庁舎、郷土資料館、JAいすみ、国吉中学校、多目的研修センター)をご利用ください。

訓練会場へは、バスを運行します。(乗車位置は郷土資料館、多目的研修センターです。)

裏面の「チェックリスト:備え 10 項目」を利用し家庭での備えを確認してみてください。

ご不明な点は市役所危機管理課(電話62-2000)へお問い合わせください。

「チェックリスト:備え10項目」

非常時持出品や備蓄品の準備は防災対策の基本となります。乳幼児や 妊婦、高齢者など家族構成に合わせた準備が大切です。このチェック リストに☑を入れて確認してみましょう!!

タンス、テレビ、食器棚等は、しっかり固定されていますか。
懐中電灯・警笛・スリッパ(靴)を寝室に準備されていますか。
非常持ち出し袋(防災リュック)は各自で準備されていますか。
最低3日分の非常食・保存水は自宅に備蓄されていますか。
ラジオと携帯電話は予備電池も準備されていますか。
ガラス飛散防止フィルムを貼付されていますか。
常備薬は最低1週間分準備されていますか。
津波緊急避難場所と避難所への避難経路は事前に自分で歩いて確認されていますか。
家族の連絡方法と合流場所は決めていますか。
いすみ市防災メールに登録されていますか。
登録されていない方は、下記より登録できますので、
ぜひ登録ください。 ロボロ (https://service.sugumail.com/isumi/member/)